

未来型図書館の「いま」をお伝えします！

みんなでつくる未来型図書館



ニュースレター vol.12



能登半島地震による被害を受け、公会堂と博物館については、市民の皆様を最優先するため、先行して廃止・解体する方針です。

両施設は、長きにわたり親しまれてきた施設であり、今後は未来型図書館に役割を継承し、本市の文化発展や交流推進の思いを受け継いでいきます。

基本計画について

今年度は複合施設の整備に向けた「基本計画」策定に取り組めます。機能・規模をさらに具体化させるほか、管理運営・サービス計画、事業方式の決定など、今後の設計や建設に向けた大切な方針となるものです。

計画づくりの進捗状況などについては、市ホームページ等でお知らせしていきます。



令和5年度に作成した「未来予想図」

アドバイザーボード

基本計画づくりやリビングラボの企画・運営に関して、専門家の方などからサポートいただくため、「アドバイザーボード」を設置。令和6年6月27日（木）に第1回ミーティングを開催しました。

今後、4名の皆さんからのご助言なども踏まえながら、市民の皆さんとのリビングラボの開催を通じて、基本計画の策定に取り組んでいきます！



青山学院大学
野末 俊比古 教授



公立小松大学
杓谷 茂樹 教授



デンマーク・ロスkilde大学
安岡 美佳 准教授



九九谷 代表
吉田 良晴 氏

人材育成について

現在、子ども司書クラブは21名で楽しく活動しています。5月には図書館の閉館時に流すBGMづくりに挑戦。是非、図書館に来館いただき、聴いてみてくださいね。

図書館エディターこまつオルワ'sの活動も展開中。本と人を繋ぐ活動や、まちなかの回遊性を高める活動などに取り組んでいきます。



BGMづくり

企画会議

みんなであつた未来型図書館

リレーエッセイ

第12回目は高橋未来型図書館づくり推進チーム課長です！

みなさん、こんにちは。未来型図書館づくり推進チームの高橋憲一郎です。未来型図書館づくりがスタートして4年目になりましたね。昨年から兼務として携わり、今年は図書館一本で頑張っています。私自身これまで技師として上下水道や駅周辺整備、産業団地造成など、まちの基礎となる事業に携わってきました。図書館は全くの未知なる世界でしたが、市民の皆さんと楽しくいきいきとしたリビングラボの中に参加し、同じ目標に向かう情景にととても刺激を受けています。未来型図書館がまちの価値を高め、まちづくりとしての大きな役割を担うことへの期待が大きいと常に感じています。

「ここに来ると何かがある。何かと出会える。」施設づくりや、日常感じる疑問や「こんなことをやってみたい！」など同じ思いを話し合える場所が図書館内にあり、本を通じて、人や地域がつながる新たなまちづくりの芽が生まれる施設を目指していきたいですね。これからも自分が好きな言葉「はい！よろこんで！」で皆さんと対話を楽しみながら、ワクワクする図書館と一緒に作っていきましょう。



高橋課長

お知らせ

目指せ！
読書リーダー！



第3期子ども司書養成講座の受講生を募集中！
詳細は市HPをチェックしてください！

note

Instagram

市HP



みんなであつくる、みんなであつた未来型図書館へ